

# 資料 1

## 静岡県防災・原子力学術会議設置要綱

### (設置目的)

第1条 本会議は、静岡県民が直面する東海地震をはじめとする自然災害と、県下に所在する浜岡原子力発電所に関する防災対策にかかる科学・技術について、その取り組み状況を明らかにし、県民に向け情報を発信することを目的とする。

### (会議の構成)

第2条 会議は、自然現象や原子力について、防災にとどまらず、エネルギー、環境など、より広い観点から考察する分野の有識者10名程度で構成し、また、その一部構成員からなる原子力防災対策にかかる原子力分科会を設ける。

### (構成員)

第3条 構成員は本要綱に基づき知事が任命し、会長及び分科会会長はその中から知事が指名する。ほかに知事が委嘱する顧問1名を置く。

2 構成員の任期は2年間とし、再任を妨げない。

### (会議の開催)

第4条 会議は、定例会及び臨時会とし、定例会は年1回、臨時会は当該年度の課題に応じ会長が必要と認めた時に開催する。

2 原子力分科会は、必要に応じて会長の指示に基づき、分科会会長が開催する。

### (活動)

第5条 学術会議の構成員は、会議へ出席するほか、静岡県、県下市町及び県民に対し、防災、原子力などにかかる講演、研修などを行う。

### (庶務)

第6条 本会議及び原子力分科会の庶務は、危機管理部原子力安全対策課において処理する。

### 附 則

この要綱は、平成22年3月23日から施行する。

## 顧問、構成員名簿

(氏名音順)

	氏名	専門	所属・役職など
顧問	有馬 朗人 ありま ありと	原子物理学	静岡文化芸術大学理事長 (財) 日本科学技術振興財団会長 元東京大学総長
構成員	松井 孝典 まつい たかひさ [会長]	惑星科学	千葉工業大学惑星探査研究センター所長
	田中 淳 たなか ちゆん	防災情報学	東京大学大学院情報学環付属総合防災情報研究センター長
	藤井 敏嗣 ふじい としつぐ	火山学	(特) 環境防災総合政策研究機構 環境防災研究所長 火山噴火予知連絡会会長
	薬師寺 泰蔵 やくしじ たいぞう	国際政治学	政策研究大学院大学 (GRIPS) 客員教授 (財) 世界平和研究所研究顧問
原子力分科会	山本 一良 やまもと いちろう [分科会会長]	原子力工学	名古屋大学理事・副総長
	明石 真言 あかし まこと	放射線被ばく医療	(独) 放射線医学総合研究所緊急被ばく医療センター長
	大竹 政和 おおtake まさかず	地震学	東北大学名誉教授 前地震予知連絡会会長
	眞 直孝 まき なおたか	原子力行政	静岡文化芸術大学理事
	久保 哲夫 くぼ てつと	耐震建築	東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授
	小佐古 敏荘 こさこ みんすけ	放射線安全、遮蔽、計測	東京大学大学院工学系研究科原子力専攻教授